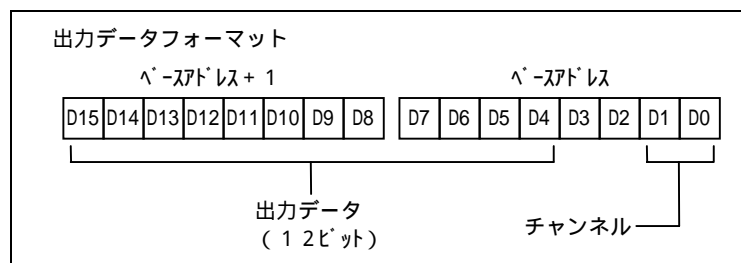


### 13. D/Aコンバータ

A/Dコンバータの逆変換，すなわちコンピュータで計算したデジタルデータをアナログ量として出力するものが「D/Aコンバータ (Digital/Analog Converter)」である。現在使用してものは2チャンネルあるいは4チャンネル出力であり，分解能は12ビットでデジタルデータとアナログ量の関係は前章のA/Dコンバータと同じである(12ビット正負表現)。

D/Aコンバータでは決められたデータフォーマットに従って出力すればアナログ量が得られ，データとI/Oアドレスを設定して「OUT」命令で出力する。データフォーマットは以下のようにになっている。



16ビットの内，上位12ビットにデータを設定し，下位2ビットにチャンネル番号(例えばチャンネル1の時は「01」)を与える。「D3」と「D2」は未使用であり通常「0」を与える。

D/Aコンバータは制御プログラムにおいて各種制御操作量(ディスプレイにも表示するが)がどのように変化しているかを計器でトラッキングする時に使用している。